

Eメールニュース「みやぎの九条」 NO. 411

2024年3月15日発行／みやぎ憲法九条の会

仙台市青葉区柏木1丁目2-45 フォレスト仙台5F

Tel : 022-728-8812 FAX : 022-276-5160

<http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/> mail:info@9jou.jp

憲法改悪をゆるさない全国署名(3/15 現在)

宮城県内9条の会連絡会 : 4,620筆 他団体 : 9,306筆

県民運動推進連絡会みやぎ集約 : 13,926筆

署名欄付きハガキの増刷ができました。宮城県内九条の会連絡会に参加されている地域九条の会には必要枚数お送りしますので、みやぎ憲法九条の会事務局までお申し込みください。

* 署名は県名よりしっかり書きましょう。「〇〇市」などは他県に同名の地名がある場合は除かれます。もちろん、「同上」「〃」は不可です。国会提出時に大変な苦勞となっています。よろしく願いいたします。



宮城県内九条の会連絡会の街頭宣伝は毎週火曜日

場所 : 仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

時間 : 12時から13時まで。

実施日 : 3月26日、4月2日、9日、16日、23日。

3月の「19日行動」

19日行動は2015年9月19日に9条に違反する「安保法制強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている取り組みです。

- 仙台市：3月19日（火） 12:00～13:00 場所：仙台市中央通東二番丁平和ビル前
- 石巻市：3月19日（火） 15:00～16:00 場所：石巻工業高校前・蛇田交差点
- 涌谷町：3月19日（火） 13:00～13:30 場所：涌谷公民館前交差点
- 小牛田：3月19日（火） 13:00～13:30 場所：国道108号山の神神社前交差点
- 気仙沼市：3月19日（火） 11:00～11:30 場所：クボ店前
- 名取市：3月19日（火） 13:00～13:30 場所：名取駅西口前
- 岩沼市：3月19日（火） 15:00～15:30 場所：岩沼駅前
- 仙南九条の会：3月19日（火） 11:00～ 場所：村田町商店街のセブンイレブン前
(小雨決行)

3月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

- ・午後1時キツカりに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。
- ・名取市：ヨークベニマル愛島店前交差点付近 ・涌谷町：涌谷公民館前交差点
- ・小牛田：国道108号山の神神社前交差点

地域の九条の会の定例行動(スタンディング)

- ・宮城野原九条の会 23日行動：3月23日(金) 13:00～13:30 坂下交差点
- ・鶴ヶ谷地域九条の会：3月20日(水・祝) 11:00～12:00 鶴ヶ谷団地生鮮市場前
- ・加茂九条の会：
場所：泉区、北環状線と仙台大衡線の交差点、ショッピングセンター「ブランチ仙台」前、のぼり旗が目印。
毎週月・水・金曜日の7:30～8:15、水曜日14:00～14:30の週4回“ロシアのウクライナ侵略反対”でスタンディング 水曜日：13:30～14:00 ガザへのイスラエル侵攻反対でスタンディング
毎週木曜日 13:30～14:00「大軍拡・大増税NO！」でスタンディング

【県内で行われる活動情報】

第 11 回(2024)いのちの光 3・15 フクシマ

講演「フクシマが背負ってきたもの、伝えつづけるもの」

2011年3月15日、それは、東日本大震災により東京電力福島第一原発が3度目の爆発を起こし、フクシマへと運命を変えた日です。福島第一原発から約25kmの距離にあるカトリック原町教会の祈りと現地の人々の声を聴き、「いのち」の在り方を共に考えます。

日時：3月16日（土） 14：00～16：00(13時開場)

会場：カトリック元寺小路教会大聖堂

講師：高瀬つぎ子さん(福島在住カトリック信者)

参加費：無料・申込不要(カンパをお願いします)

*当日は感染防止のためマスク着用をお願いします。

学習講演会

どうして人口が減る国になったか！？～人口減少の要因と課題を探る～

いま人口減少が止まりません。今後、日本の人口は、2020年の1億2,615万人から2070年には8,700万人に減少。高齢化も進行し、65歳以上人口割合は2020年の28.6%から上昇し、2070年には38.7%へと増加すると推計されています。県内市町村では子育て支援や若者定住対策などを講じているものの減少は止まらず「今後、このままでは町が存続できるのかどうかの死活問題になっている」と語っています。人口減少の要因と課題について探り「子どもを産み。育て、その街で安心して暮らせる」街づくりについて学びあい一緒に考えましょう。

日時：3月23日（土） 14:00～16:00（開場 13：30）

講師：天野馨南子さん（ニッセイ基礎研究所人口動態シニアリサーチャー）

会場：仙台市シルバーセンター6階第2研修室（宮城県仙台市青葉区花京院1-3-2）

入場料：無料

主催：宮城県労働組合総連合（宮城県労連）・宮城県民主医療機関連合会（宮城民医連）
お問い合わせ／宮城県労連 仙台市青葉区五橋一丁目5番13号 平和と労働センター県
労連会館1階 Tel.022-211-7002

さようなら原発全国集会 in 宮城

Stop! 女川原発再稼働

福島原発事故を忘れてはならない！「被災原発」を再稼働してはならない！今の避難計画では逃げられない！能登半島地震によって、これまでの原子力災害対策は全面崩壊しました。東北電力は再稼働を今年5月ごろに延期しましたが、さらに数か月先に再延期しました。再稼働の危うさを示しています。

日時：3月23日（土）14：00～

14：00 集会スタート 15：00：アピール行進（雨天決行）

会場：仙台市勾当台公園市民の広場

発言：鎌田 慧さん（さようなら原発1000万人アクション呼びかけ人）

●柏崎刈羽原発の現地から

●東海第二原発の現地から

主催：さようなら原発みやぎ実行委員会 共催：さようなら原発1000万人アクション

連絡先：080-1673-8391 E-mail:hag07314@nifty.ne.jp

吉野作造記念館 23年度後期企画展

我が町おおさきの歴史・文化（第2回 学校篇）

日本の近代的な学校教育は1872年に発布された「学制」に始まります。吉野作造が卒業した現古川第一小学校をはじめ、長らく地域の教育を支えた小学校が150周年を迎えています。古川第一小学校の学校資料や地域資料とともに、明治時代の学校教育を紹介します。

会場：吉野作造記念館企画展示室

開催期間：1月28日（日）～3月24日（日） 9：00～17：00

休館日：毎週月曜日(祝日・振替休日の場合は翌火曜日)

入館料：一般 500 円 高校生 300 円 小・中学生 200 円

吉野作造記念館：(大崎市古川福沼 I-2-3 0229-23-7100、Fax 0229-23-4979)

三上智恵監督最新作「戦(いくさふむ)雲」上映案内

「国防」をうたい、棄民亡国へ突き進む人々へ、島々から平和への切なる祈りをこめて。軍事要塞化する南西諸島、圧殺されるのは沖縄の声だけではない、『標的の村』、『沖縄のスパイ戦史』三上智恵監督の最新作、渾身のレポート

日時：4月5日(金)～4月18日(木)

会場：フォーラム仙台(仙台市青葉区木町通2丁目1-33 022-728-7866)

入場料：一般 1900 円、大学生・専門学校生 1500 円、シニア割引(60歳以上)1200 円

学校給食の無償化を求めて！「ホップ・ステップ・ジャ〜ンプ！集会」講演

「給食は教育、子どもたちの権利」

保守王国と言われている群馬県では、県内 35 自治体のうち、完全無料が 18 地町村、一部補助が 15 市町村と 1 市 1 村を除いた 33 自治体で給食の無償化が進んでいます。その運動の中心を担った石田さんより群馬県での取り組みの経験をお聞きして、仙台でも無償化をすすめる・広げる

知恵を出し合いましょう。

日時：4月13日(土)13:30～16:00

会場：仙台市市民活動サポートセンター6F セミナーホール

講師：石田清人さん(元教師)

◇講演終了後経験交流・討論

参加費：500 円

主催：学校給食の無償化を実現する仙台市民の会(略称：実現する会)

連絡先：080-1842-5737(菅井)

鶴ヶ谷地域九条の会憲法 Café

議員の任期延長で憲法を変えるってどういう事??

憲法では衆議院は4年間(45条)、参議院は6年間(46条)と議員の任期が決まっています。ところが、自民・公明の与党の他維新の会や国民民主党などから大地震や巨大津波や武力攻撃などの緊急事態の時に国会議員の任期を延長するという改憲案が出され、憲法審査会で条文の取りまとめを急ごうとしています。憲法審査会の委員の中には政治資金パーティ券販売のキックバックを受けて裏金にして、今回ばれて急いで自身の政治資金報告書を訂正した議員も就任しています。

日時：4月13日(土)13:30~15:30

会場：鶴ヶ谷市民センター第一会議室

講師：宇部雄介さん(弁護士、みやぎ憲法九条の会世話人)

主催：鶴ヶ谷地域九条の会

連絡先：事務局 090-8780-8091(篠原)

戦争を語り継ぐ上映会(4月)

「特攻4000人 生と死そして記憶」

～遺族の証言と「遺書」に記された本音～

太平洋戦争終盤、若者たちの命を犠牲に行った特攻(航空だけで4千人が戦死)。今も痛切な思いを抱える遺族の証言、遺書に記された本音から彼らの心の内に迫る。

海軍への批判を遺書に記しながら、力を尽くし突入した搭乗員。思いを寄せる女性を気遣いつつ、終戦直前に出撃した搭乗員。日本人から戦争の記憶が失われつつある今浮かび上がる、特攻の真実。(2023年)

■同時上映 「“大東亜共栄圏”の3年8ヶ月～侵略への抵抗と独立へ～」(2023年)

日時：4月17日(水)10:00~12:00

会場：泉区加茂市民センター・別棟会議室

主催：仙台・戦争を語り継ぐ会 (連絡先：野原 022-378-0872)

憲法9条ってなにっしょ 第58回

「ロシアのウクライナ侵攻・イスラエルのガザ侵攻

憲法前文・9条の現代的意義を考える」

ガザ・イスラエル戦争はガザ地域におけるジェノサイド（集団殺害）の様相を呈してきています。ガザ地域においては既に29,000人を超える死者が出ておりそのうち、4割が子ども、3割が女性とされています。

一方、2年に及ぶロシアのウクライナ侵攻は戦線が膠着し、双方ともに多くの兵士の死傷とウクライナ市民の犠牲と多くの難民を作りだしています。すぐにでも停戦することを世界の人々は願っています。どうすれば戦争のない世界をつくることができるのか、みんなで考えてみませんか。

講師：草場 裕之さん（弁護士）

日時：4月19日（金）14:30～16:30

会場：泉区加茂市民センター・2階研修室

（仙台市泉区加茂4-2、参加の方は、マスクの着用をお願いします）

主催：9条を守る加茂の会、泉病院友の会・平和の委員会

（連絡先 油谷 重雄 022-378-5765）

止めよう！女川原発再稼働

落合恵子さん講演会

元旦の能登半島大地震で「能登の志賀原発は大丈夫か」と大きな不安を抱いた方も多いでしょう。その後も、全国各地の地震報道が頻繁にあり、日本が地震列島であることを思い知らせています。女川原発は巨大地震の震源近くにあり、大きな地震に何度もあった「被災原発」です。能登地震の状況を見れば「避難計画」は少しも役に立たず、原子力災害対策は無力であることは明らか。

日時：4月21日（日）14:00～16:00

会場：仙台弁護士会館4Fホール

Part.1 報告「女川原発の今」

多々良哲さん(ストップ女川原発再稼働！みやぎアクション)

Part.2 講演「いま、ここ、あなた(わたし)から」

落合恵子(作家、子ども本専門店「クレヨンハウス」主宰)

参加費：500円

主催：子どもたちを放射能汚染から守り、原発から自然エネルギーへの転換をめざす女性ネットワークの会

メール：housyanoujoseinet@hotmail.co.jp

ブログ：joseinet-miyagi

電話・FAX：022-215-3120 090-2983-6435

5・3憲法を活かす宮城県民集会記念講演

「新冷戦時代における日本の軍拡・基地の強化」～防衛型から攻撃型への変質～

日時：5月3日(金・祝)13:00～(12:45頃から宮城のうたごえ協議会による合唱あり)

会場：仙台国際センター会議棟大ホール

講師：斉藤光政さん(防衛ジャーナリスト東奥日報編集委員)

入場：無料

◇講演終了後、市役所までアピール行進を行います。

主催：みやぎ9条懇話会(呼びかけ人会議)、宮城憲法会議、憲法を守る市民委員会、宮城県護憲平和センター

問合せ：護憲平和センター 022-222-9181 FAX：022-261-4422